

令和6年度第2回前橋市男女共同参画審議会 会議録

日 時：令和7年2月27日（木）

10時05分～11時45分

場 所：前橋市議会庁舎2階研修室

出席者

（委員）前田会長、新藤副会長、徳島委員、渡邊委員、後藤委員、
和佐田委員、竹内委員、矢嶋委員、間々田委員、藤井委員、
佐藤委員、清水委員 12名

（事務局）若島市民部長、吉田共生社会推進課長、笹川係長、柳井係長、
野村副主幹、川原囑託員 6名

欠席者 小高委員、深作委員、齋藤委員 3名

傍聴人 なし

- 1 開 会（司会進行 共生社会推進課長）
- 2 あいさつ（市民部長、男女共同参画審議会会長）
- 3 会議の成立・公開

委員15名中12名の出席により過半数の定数を満たしており、会議は成立している。本日の会議は公開としている。

- 4 会議録署名委員の指定

前橋市男女共同参画審議会運営規則第5条第2項に規定により、前田会長及び渡邊委員の2名を会議録署名委員として指定した。会議録は署名後に全委員へ送付し、委員名は発言順にA委員、B委員といったABC表記とし、市ホームページにも概要版を掲載する。

- 5 議 事

（1）令和5・6年度前橋市男女共同参画推進に関する提言（案）について

<主な内容>

- ・提言案について、前田会長が内容について説明した。
- ・事前に委員から提出された意見等について、提出委員から簡単に説明してもらった。
- ・質問や意見など意見交換を行い、最終的には前田会長が審議会で出た意見等を整理し、提言書をまとめることで了承を得た。
- ・完成した提言書は、前田会長と新藤副会長で令和7年4月3日（木）に市長に手渡す。

<主な意見>

- ・Ⅰ-1「構造的・組織的な課題」と「児童生徒自身が将来を考えるにあたり少なからず影響すると考える」について、具体的な記述があったほうがわかりやすい
- ・Ⅰ-2「職場における男女共同参画の推進」について育児や家庭に対する意識改革を行う必要があるが、介護を含めるのありではないか。
- ・Ⅱ-2「人権と多様性の尊重」で「性的少数者」に対する理解をを深めるとあるが、「性の多様性」に対する理解を深めると言葉を変えたほうがよい。

(2) 令和7年度男女共同参画に関する市民意識調査について

<主な内容>

- ・事前に資料を送付していないため、この会議では概要の説明を行うのみで意見等については、3月27日までに出してもらうこととした。
- ・新たな取り組みとして、アンケート調査をこども（小学校、中学校、高校、専門学校、大学）にも実施する。
- ・こどもに関する設問は、こども基本計画策定に伴う意識調査を

実施しているので、同じ内容の設問については、そちらを参考
としたい。

- ・アンケート項目は、前回（R2）をもとに、R6に県が実施し
た内容を追加、困難女性新法に関する項目の追加、現状に合っ
た内容への整理等したものを提示した。全35問程度にした
い。

<主な意見>

- ・インターネットを利用した回答の場合、始める前に質問の回答
想定時間を記載すると良いと思う。
- ・小学生等も対象にするので、アンケートの設問等、できるだけ
わかりやすい文章にする配慮が必要である。
- ・回収率をどの程度と考えているか。前回の回収率も参考にしな
がら、回収率の設定を行うことも重要だと考える。

（３）その他

<主な内容>

- ・委員改選について（現委員の任期は令和7年6月30日）

4 事務連絡

特になし

5 閉 会